



レガシイ B4  
 R&Dスポーツ  
 初優勝おめでとう!!!

スーパーGT選手権 第6戦鈴鹿700km

SUBARUなう。  
 SUBARU STARS NEWS & TOPICS

MANABU TAKAHASHI



ファーストドライバーは山野。8周目には6位、19周目には2位へとジャンプアップ。その後、佐々木、山野とドライバーチェンジを経るも、2位をキープし続けたまま、最終のピットイン。ラストドライバーとなる佐々木はファステストラップを記録する猛攻で、88周目にトップに立ち、その後も手綱を緩めず、17秒の大差を保ってレガシイを初優勝に導いた。



MANABU TAKAHASHI



MANABU TAKAHASHI



MANABU TAKAHASHI

レガシイがGT参戦1年目  
 初参戦の場所、鈴鹿で優勝!

レガシイB4が遂にやった! スーパーGT選手権の中でもロングディスタンスである鈴鹿700kmを走り抜き、堂々のトップでチェッカーを受けた。本年初戦から駆動方式をFRへ変更。そして前戦である菅生からトランスアクスル化。セットアップが飛躍的に進み、決勝では一時、3位までポジションアップする活躍をみせた。

チームは高速コーナーの旋回性能にレガシイの優位性を見出す。残されたレースの中で、このマシンに有利なコースは鈴鹿……。予選日の練習走行、予選ナイトセッション、更に決勝日のフリー走行、ウォームアップラン、グリッドへのチェック走行、そしてグリッドについてからもセットアップを続けた結果、レガシイはそのポテンシャルをあますところなく発揮、山野哲也、佐々木孝太両選手の手ドライブビングで優勝を勝ち取った。



MANABU TAKAHASHI

アグレッシブなドライブでレガシイをチェッカーに導いた山野哲也選手、佐々木孝太選手(右から)、優勝おめでとう!

SuperGT選手権 戦歴

		予選	決勝
2009年			
8月22、23日	Rd.6 鈴鹿サーキット		予選不通過
10月12、13日	Rd.7 富士スピードウェイ	21位	18位
10月17、18日	Rd.8 オートポリス		キャンセル
11月7、8日	Rd.9 ツインリンクもてぎ	22位	リタイア
2010年			
3月20日、21日	Rd.1 鈴鹿サーキット	-	13位
4月3日、4日	Rd.2 岡山国際サーキット	18位	12位
5月1日、2日	Rd.3 富士スピードウェイ	20位	リタイア
6月19日、20日	Rd.4 インターナショナルシリーズマレーシア		キャンセル
7月24日、25日	Rd.5 戦スポーツランドSUGO	11位	13位
8月21日、22日	Rd.6 鈴鹿サーキット		11位 優勝
9月11日、12日	Rd.7 富士スピードウェイ		
10月23日、24日	Rd.8 ツインリンクもてぎ		
11月13日、14日	EX 富士スピードウェイ		

Text:Norio Furukawa ClubLEGACY